

令和3年（2021年）度

大阪大学フェローシップ創設事業

「超階層マテリアルサイエンスプログラム」

募 集 要 項

Application Guidelines

＜理工情報系オナー大学院プログラム（物質科学ユニット）2次募集合格者枠＞

選考の実施について

超階層マテリアルサイエンスプログラムでは、プログラムポリシーに基づき採用者選考を実施します。

＜プログラムポリシー＞

「超階層マテリアルサイエンス」の捉え方の下に、物理と化学の分野横断はもとより、素粒子物理から宇宙まで扱える流体力学までを含んで階層を超えて、理論、実験、データ科学の手法も超越して広い学問分野を取り入れ産官学のセクターを超えて活躍し、イノベーションを創出できる人材を養成する。これによって本学が目指す複雑化した社会課題に挑む高度な研究力を有する博士人材を育てる「場」の全学的な整備を強化する。

＜求められる人材像＞

- ・物質科学に強い興味をもっている
- ・未知のものに対する強い好奇心と学習意欲をもっている
- ・何事も最後までやり抜く勇気と信念をもっている
- ・一つの考え方固執せずに、多面的に検討する柔軟性をもっている
- ・リーダーとしてチームを束ねるための自分なりの基本方針をもっている
- ・日本が発信元となり、国際的に課題解決に取り組もうとする強い意思をもっている

1. 採用人数 15名程度

＜特別推薦者枠と物質科学ユニット2次募集合格者枠を合わせて20名程度を予定＞

2. 申請資格 本フェローシップに申請することができる者は、本学大学院博士課程後期課程に2021年4月に入学した者又は2020年10月に入学した者のうち、次に掲げる事項のすべてを満たすものとします。

2.1 大阪大学理工情報系オナー大学院プログラム（物質科学ユニット）2021年度選抜試験2次募集に合格し、プログラム履修を開始する者のうち、大学院博士課程後期課程に2021年4月に入学した者又は2020年10月に入学した者で、2021年4月1日時点で第1年次の者※1

2.2 以下の大学院博士課程の後期課程に2021年4月に入学した者又は2020年10月に入学した者で、2021年4月1日時点で第1年次の者

【基礎工学研究科】物質創成専攻、機能創成専攻、システム創成専攻

【理学研究科】物理学専攻、化学専攻、生物科学専攻、高分子科学専攻、宇宙地球科学専攻、

【工学研究科】生物工学専攻、応用化学専攻、物理学系専攻、機械工学専攻、

マテリアル生産科学専攻、電気電子情報通信工学専攻、

環境エネルギー工学専攻、地球総合工学専攻、ビジネスエンジニアリング専攻

2.3 2021年4月1日現在、30歳未満の者

ただし、次に掲げる者は申請資格に該当しません。

(1) 社会人※2として扱われている者

(2) 独立行政法人日本学術振興会の特別研究員(DC)として採用している者

(3) 独立行政法人日本学生支援機構の奨学金を受給している者

(4) 国費留学生として日本政府(文部科学省)奨学金を受給している者

(5) 留学生として外国の政府等からの奨学金を受給している者

(6) 本学が実施する奨学金等(卓越大学院プログラム、博士課程教育リーディングプログラム、理工情報系オナー大学院プログラム等)を受給している者。※3

ただし、授業料を援助するためのものについてはこの限りではありません

※1 2021年度履修開始に向けて、大阪大学理工情報系オナー大学院プログラム(物質科学ユニット)2021

年度選抜試験 2 次募集に出願している者に限り、合否が未定のまでの申請を認めます。その場合、当フェローシッププログラム採用決定後、大阪大学理工情報系オナー大学院プログラム（物質科学ユニット）履修許可書の写しを提出してください。

※2 「社会人」とは、文部科学省の学校基本調査における①職に就いている者（給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を得る仕事に現に就いている者）、②給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を得る仕事から既に退職した者、③主婦、主夫を指します。ただし、③については、生活の実態により、社会人とはみなさず、申請資格を認める場合があります。

※3 上記（6）に示す奨学金等を受給していても、フェローシップの支給開始までに当該奨学金等の受給を辞退する場合は申請可能です。その場合、研究専念支援金については、フェローシップ支給開始年度に支給された当該奨学金等の支給額相当分を減じて支給します。

＜他のフェローシップ創設事業に重複して申請することはできません。＞

3. 採用期間 2021 年 4 月 1 日から 3 年間

※上記期間中に退学、除籍となった場合、その時点までの期間とします。また、2021 年 3 月 31 日時点で大学院の博士（後期）課程に在籍している者の採用期間は 2 年 6 ヶ月間とします。

4. 支援内容 フェローシップ生には、申請書・計画書に記載のテーマに専念できるよう、研究専念支援金（生活費相当）の支給及び研究テーマに関する活動を行うための研究費が交付されます。

2021 年度の支給予定額は以下の通りです。なお、研究専念支援金の額については変更することがあります。

（1）研究専念支援金：年額 180 万円

（年額の 12 分の 1 に相当する額を原則として毎月支給。ただし、複数月分をまとめて支給することがあります。）

（研究専念支援金は課税所得の対象となります。下記 11. 参照）

（2）研究費：年額 70 万円

（採用者が所属している部局に研究費相当分の予算を配分して使用します。）

5. 申請手続 「2. 申請資格」に該当する者は、下記の要領で出願手続を行ってください。

申請方法 · · · · 郵送又は申請書受理場所へ持参

申請書受理期間 · · · · 2021 年 4 月 12 日（月）～同 4 月 23 日（金）

（受付時間：午前 9 時 30 分～同 11 時 30 分、午後 1 時 30 分～同 4 時）

申請書受理場所 · · · · 大阪大学 インタラクティブ物質科学・カデット

プログラム事務室（基礎工学研究科 G 棟 G202 号室）

（<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/access/toyonaka.html>）

マップ上の 69 番の建物）

申請書類 · · · · 「6. 申請に要する書類等一覧表」の 1～9（6 は任意）

【 郵送の方法 】

宛先 · · · · 〒560-8531 大阪府豊中市待兼山町 1-3 大阪大学大学院基礎工学研究科 G202 号室

大阪大学 インタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室

角形 2 号（縦 33 cm × 横 24 cm 程度）の封筒を使用し、必ず「簡易書留速達」郵便で送付してください。

（2021 年 4 月 21 日（水）以前の発信局（日本国内）消印のあるものに限り期限後に到着した場合でも受理します。）

6. 申請に要する

書類等一覧表

<様式はカデットプログラム

ホームページよりダウンロー

ドください>

書類		内容
1	履歴書（様式1）	【書類選考の対象となります。】所定の用紙に記入してください。
2	申請理由書（様式2）	【書類選考の対象となります。】プログラムポリシーを熟読した上で、所定の用紙に、注釈の指示にしたがって記入してください。
3	研究計画書（様式3）	【書類選考の対象となります。】所定の用紙に、注釈の指示にしたがって記入してください。
4	指導教員の推薦書兼承諾書（様式4）	【書類選考の対象となります。】申請者の専門性を熟知している方※からの評価書1通を提出して下さい。推薦書兼承諾書は、推薦者が注釈の指示にしたがって記入し、厳封したものを提出してください。
5	成績証明書	<p>【書類選考の対象となります。】 以下の2種類の成績証明書をそれぞれ1通ずつ提出してください。</p> <p>①大学院入学前の最終学歴の成績証明書又はこれに準ずるもので、教育機関の長が作成したもの ※高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。 ※大学3年次編入学した者は、編入前に在籍した教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 ②大学院博士前期課程の成績証明書又はこれに準ずるもので、教育機関の長が作成したもの</p>
6	TOEIC 公式認定証又は TOEFL 公式スコア票の写し（任意）	<p>英語の能力について、履歴書（様式1）に英語力検定試験の成績を記載する場合には、2019年4月1日以降のスコア等を証明する書類の写しを以下の方法で提出してください。提出した成績の差し替えは認めません。</p> <p>＜TOEIC 公式認定証について＞ 団体特別受験制度(TOEIC-IP:Institutional Program)により受験した成績は認めません。公式認定証(Official Score Certificate)の写し1部を出願書類とともに提出してください。TOEIC 公式認定証に顔写真が載っていない場合、受理しないことがあります。TOEIC 受験票は紛失しないよう注意してください。</p> <p>＜TOEFL 公式スコア票について＞ 団体特別受験制度(TOEFL-ITP:Institutional Testing Program)により受験した成績は認めません。受験者用控えスコア票 (Examinee Score Report) の写し1部を出願書類とともに提出してください。受験者用控えスコア票 (Examinee Score Report) が未着の場合には、TOEFL 公式ホームページで確認できる View Scores の画面を打ち出したものを提出してください。</p>
7	申請書（様式5）	所定の用紙に記入してください。 理工情報系オナー大学院プログラム（物質科学ユニット）への出願状況についても併せて記入してください。
8	受験票・写真票（様式6）	所定の用紙に写真（3か月以内に撮影）を貼付し、記入してください。
9	受験票送付用封筒	長形3号（縦23.5cm×横12cm）の封筒に宛先を明記し、94円分の切手を貼付してください。

7. 採用選考プロセス

採用選考プロセス	期日	時刻	場所
申請受付期間	4月12日（月） ～ 4月23日（金）	09:00～11:30 13:00～16:00	インターラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室 (基礎工学研究科G棟202号室)
書類選考 合格発表	4月28日（水）	14:00 (予定)	ホームページ

採用（面接）試験	5月12日（水）・13日（木）	9:00～19:00 (詳細別途連絡)	大阪大学（豊中） 文理融合型研究棟7階講義室
最終合格（採用内定者） 発表	5月14日（金）	14:00 (予定)	ホームページ

受験票は、申請者全員に2021年4月27日(火)までに受験票送付用封筒にて郵送します。同日までに受験票が届かない場合は、インタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室までお問い合わせください。

選抜（面接）試験の対象者および最終合格者は、インタラクティブ物質科学・カデットプログラムホームページ(<http://www.msc.osaka-u.ac.jp/>)に受験番号を掲載することにより発表します。最終合格者となるためには、選抜試験を受験する必要があります。

8. 採用選考について
の注意
- 書類選考は、履歴書、申請理由書、研究計画書、推薦書、成績証明書により実施します。書類選考の合格発表は2021年4月28日（火）に、インタラクティブ物質科学・カデットプログラムホームページに受験番号を掲載することにより行います。電話、メール等による合否の問合せには応じません。
 - 採用試験（面接＜プレゼンテーションを含む＞）は、書類選考合格者のみ受験できます。試験場所等の詳細は、インタラクティブ物質科学・カデットプログラムホームページにて発表します。
9. 最終合格発表
10. 採用内定後
手続き
11. 採用中の留意事項
について
12. 個人情報の取扱
いについて
13. 注意事項
- インタラクティブ物質科学・カデットプログラムホームページ(<http://www.msc.osaka-u.ac.jp/>)に受験番号を掲載することにより発表するとともに、採用内定書類を申請書記載住所へ送付します。電話、mail等による合否の問合せには応じません。
 - 本フェローシップの選抜審査に合格した場合は、誓約書（所定の受給要件の確認等）の提出等、フェローシップの支給のための手続きを速やかに行う必要があります。詳細は、採用内定後に別途案内します。
 - 本フェローシップの採用者は、次のような義務があります。
 - 誓約書の提出（※採用期間中は毎年度行います。）
 - 研究専念支援金は課税所得（雑所得）と扱われる課税の対象となります。各自で税の申告・納税を行う必要があります。
 - 研究費については、大学の管理下で適切に使用していただきます。
 - また、理工情報系オナー大学院プログラム（物質科学ユニット）を履修し、プログラム履修生としての活動が必須となることにご留意ください。
 - 申請時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「採用者選抜（出願処理（重複申請確認含む）、採用選考試験実施）」、「合格発表」、「採用手続」等の業務及び超階層マテリアルサイエンスプログラムに関する業務を行うために利用します。
 - 採用者選考に用いた試験成績等の個人情報は、選考結果の集計・分析及び採用者選考方法の調査・研究のために利用します。
 - 上記1及び2の業務を行うに当たり、一部の業務を外部の事業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだうえで、当該事業者に対して、提出された個人情報の全部又は一部を提供します。
 - 支援金受給手続き完了後、研究専念支援金支給開始までに、プログラムホームページ等において、研究専念支援金受給者の氏名を公表します
 - 申請書類に不備のある場合は受理できません。
 - 申請には所定の様式を使用すること。変更は認められません。
 - 申請手続後は、その記載事項を変更し、又は補填することは認めません。
 - 申請時に提出された書類は返却しません。
 - 申請は1人1件とします。
 - 受験票は、申請手続後、受験票送付用封筒にて郵送します。
 - 申請書類に虚偽の記載をした者は、採用決定後であっても採用の許可を取り消すことがあります。
 - 身体に障害等がある者で、受験に際して特別な配慮を希望する場合は、原則として2021年4月26日(月)までにインタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室へ問い合わせて下さい。
 - 試験当日、自動車・バイクでの入構はできません。電車・バス等の公共交通機関を利用して下さい。

大阪大学 インタラクティブ物質科学・カデットプログラム事務室

〒560-8531 大阪府豊中市待兼山町1-3

各種問い合わせ

大阪大学大学院基礎工学研究科 G202号室

TEL & FAX: 06-6850-6403

E-mail: mirai-jimu-dai3@office.osaka-u.ac.jp URL: <http://www.msc.osaka-u.ac.jp/>